

おしゃっち event おしゃっちラジオ体操

毎朝9時開催！ ※休館日(毎週火曜日)を除く
ご近所の人以外でも、多数の人が参加しています。

おしゃっち event おしゃっちすけっと隊

今回の活動は、12月のクリスマスイベントに関連した、おしゃっち館内の装飾などの活動を予定しています。詳細は広報おおつち 12月号、館内掲示板やSNSでお知らせします。

ラジオ体操、すけっと隊はどなたでも参加できます。ぜひ、お気軽にご参加ください！！

大槌町文化交流センター TEL.0193-27-5181

図書館 event 巡回展 幾歳経るとも要心あれ

11月17日(金)～11月26日(日)

今年には昭和三陸地震から90年、関東大震災から100年にあたります。地震大国と呼ばれる日本において、防災意識が大きく高まるきっかけとなった関東大震災、そして岩手県をはじめ三陸沿岸に甚大な被害をもたらした昭和三陸地震を中心に地震・津波災害について岩手県立図書館の所蔵資料を借受けて展示します。

図書館 event 読み聞かせ会

11月11日(土) 11:00～

【場所】図書館ミーティングルーム

【協力】大槌町図書ボランティア このゆびとまれ

宝くじの助成事業でコミュニティ活動備品を整備しました

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、収益金を地域に還元し、集会施設やコミュニティ活動に必要な備品に対して助成を行っています。これは地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的としています。

今年度、安渡町内会では助成金を活用して地域サークル活動で使用する鏡やマットを整備しました。また、吉里吉里結和会では助成金を活用して草刈機などを整備しました。今後も地域コミュニティ活動のさらなる活性化が期待されています。

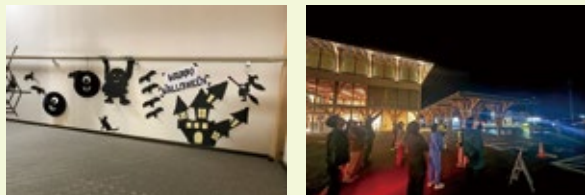
協働地域づくり推進課 TEL.0193-42-8718

【おしゃっち写真館】～10月の活動風景～



チューリップ球根の植え付け作業(すけっと隊)

ラジオ体操



館内ハロウィン装飾

星空かんさつ会

おしゃっちのご予約はネットからが便利！
ご自身で、予約、変更、キャンセルができます。
※ご予約はパソコン画面の方が見やすいです。
※初回だけ簡単なアカウント登録が必要です。
<https://www.oshacchi.com/>

おしゃっちのイロイロ日々更新中
フォローお願いします！

図書館来館者15万人達成

10月9日(月)、図書館の来館者数が15万人を突破し、館長から認定証と記念品が贈られました。平成30年6月の開館から5年での達成となった15万人目に来館したのは、釜石市の佐藤糸真くん(4歳)です。ご家族に話を伺うと「児童書の書架が低く子どもが自分で本を選びやすい。大人目線としては帯の貼付けなど本の紹介がされているので選びやすい」とのことで、普段からよくご利用いただいています。



休館日のご案内 毎週火曜日、第3木曜日(11/16)

図書館 TEL.0193-42-7226



鏡(安渡町内会)

マット(安渡町内会)

草刈機(吉里吉里結和会)

スピーカー(吉里吉里結和会)

10月5日

功績を認められ 叙位を授与

10月5日(木)、元大槌町議会議員の故野崎重太さんの叙位授与式が行われ、長女の野崎智子さんが代理で受け取りました。6期24年にわたり町議会議員として在職し、副議長など多くの役職を勤め上げたことが認められ、叙位「従六位」が授与されました。



10月24日

新たに民生委員・児童委員を委嘱

10月24日(火)、民生児童委員の委嘱状交付式が行われ、吉里吉里四丁目(西)を担当する芳賀清吉さんに委嘱状が交付されました。民生児童委員は、「民生委員法」と「児童福祉法」に基づき厚生労働大臣から委嘱されたボランティアで、地域の身近にいる相談役として支援している人たちのことです。



10月12日

子どもたちに第三の居場所を 県内初「つつみterrace」上棟式

10月12日(木)、「子ども第三の居場所」協定書調印式が役場で行われました。調印式は、大槌町と社会福祉法人堤福社会、公益財団法人日本財団の3者にて執り行われ、県内初となる「子ども第三の居場所」コミュニティモデルが設置されることになりました。この取り組みは、さまざまな状況にある子どもたちに、家でも学校でもない居場所の提供を支援するもので、日本財団が全国に展開しています。



同日、つつみこども園付近の建設予定地では上棟式が催され、関係者のほか吉里吉里地区の住民や子どもたちが多く訪れ、曳綱の儀や餅まきなどが行われました。この「子ども第三の居場所」は、子どもたちを包み込み、照らし輝かせるという願いを込めて「つつみterrace」と名付けられました。

10月6日 16日、17日

町内の子どもたちが防災を学ぶ 消防フェスティバル・消防授業

10月6日(金)と10月17日(火)、町内各園の園児たちを対象とした消防フェスティバルが大槌消防署で行われました。放水体験や消防車の乗車体験、防災を学ぶカードゲームなど、参加した園児たちは楽しみながら、時には真剣な眼差しで、消防士の先生から防災の大切さを学びました。この取り組みはコロナ禍の影響で開催が見送られ、今回は4年ぶりの開催となりました。

10月16日(月)には、大槌学園で9年生を対象とした消防授業も行われ、心肺蘇生法講習や消火器を使用した消火訓練、火災発生時の煙体験を通して、生徒たちがもしもの時に必要な知識と技術を学びました。



令和5年秋季全国火災予防運動 11月9日(金)～11月15日(木)

2023年度全国統一防火標語『火を消して 不安を消して つなぐ未来』

10のポイントを
住宅防火の
ポイントを
守る

4SUN
6CHECK

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- こんろを使うときは火のそばを離れない。
- コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く。
- 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確認し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

住宅用火災警報器を設置しましょう。また、既に設置されている住宅用火災警報器は10年を目安に交換しましょう。

釜石大槌地区行政事務組合消防本部 TEL.0193-22-1642 / 大槌消防署 TEL.0193-42-3121